

取扱説明書

GFLINE LED bar用

電源線の切断や結線等の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店にご相談ください。
工事店様へ、この説明書は保守の為にお客様にかならずお渡しください。

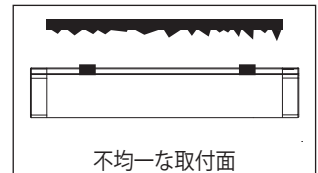
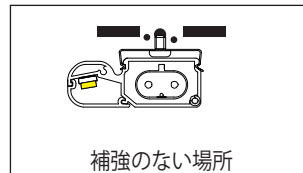
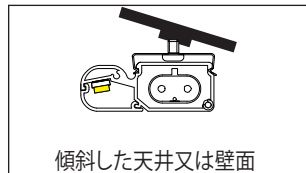
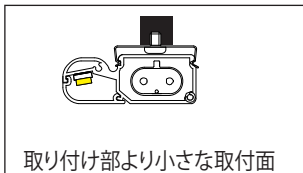
安全に関する ⚠警告

1. ランプに布や紙等燃えやすい物を被せたり、近くに置いたりしないで下さい。(火災の原因となります。)
 2. 付属品の電源コード、渡りコード以外は使用しないで下さい。(発火、故障等の原因となります。)接触不良の無いようにプラグの奥まで差し込んでください。
 3. 濡れた手で、コンセントプラグ、ランプ等を触らないで下さい。(感電の原因となります。)
 4. 器具のすき間や穴等に、金属類や指等を差し込まないで下さい。(針金等を差し込みますと、電源部に金属等が触れて感電する場合があります。)
 5. 電源コードを束ねて使用したり、引っ張ったりねじ曲げたりしないで下さい。(火災、感電等の原因となります。)
 6. 器具を移動する際は必ず電源を切ってから行って下さい。また、家具と壁面との間にコードが挟まれないようにご注意ください。
(火災、火傷、感電、故障の原因となります。)
 7. 点灯状態でカバーを外すことは絶対におやめ下さい。感電する恐れがあります。
 8. 器具の分解、改造は絶対におやめ下さい。(火災、火傷、感電、故障の原因となります。)
 9. ホコリが溜りやすい場所等でご利用する場合は定期的に掃除を行って下さい。(火災の原因となります。)
 10. 幼児や子供の手が届く所や地震等で落下の恐れがある場所では絶対にご利用しないで下さい。
 11. LEDの光源を覗き込んだり、目に直接光が当たらないようにして下さい。(目に悪影響を及ぼす恐れがあります。)
 12. 直接の雨や水滴がかかる場所や高温の所では使用しないで下さい。
 13. 万一、器具から煙や異臭が発生したり、電源コードが傷んできた時は、速やかに電源を切って、販売店または製造元にご相談下さい。
(そのまま使用しますと、発火、火災、感電の原因となります。)
 14. この器具は周囲温度-20~50℃の範囲でご使用ください。
(それ以外の環境でご使用になると火災・落下または器具の変形、ランプ短寿命の原因となります。)
 15. 直射日光が当たる場所を避けて設置して下さい。
 16. 器具の下にストーブ、コンロなどの発熱物を置かないでください。
(火災・落下または器具の変形・LEDの短寿命の原因となります。)
- *電源コードは汎用性ありません。ELPHOS LEDバーランプ専用品です。他用途には使用しないでください。

ご使用上の注意(取付方法等)

⚠警告 電源プラグコネクタ(渡りコード・直結ピン含む)はランプのソケット部分に奥深くまで差し込んでください。* 電極部分にほこり、水気(汗)など無いように!!
接続が不完全な場合、接触不良による、漏電、火災、感電等の原因になります。

1. GFLINE LED バーランプは屋内専用です。外部や、湿気の多いところでの使用は避けてください。
(漏電・ショート・火災の原因となります。)
2. 電源電圧は必ず定格電圧でご使用ください。(過電圧を加えると発熱し、火災の原因となります。)
3. こんな場所には取付けしないでください。(正しく取付けないと落下の原因となります。例・上部ブラケット式)



4. ブラケットは確実に筐体に取付固定してください。固定されたブラケットに確実に本体を取付してください。(ねじ取付+シーリング固定推奨)
(アルミフレームレール式は棚下用です。専用ブラケットをレールに差込んで使います。形状が上部ブラケット式と違うので、よくご確認ください。)
樹脂ブラケットはねじ締めの際、締めすぎないように注意してください。樹脂が割れるおそれがあります。
5. 電源コード・渡りコードなど、電源コネクタ部分は脱落防止・固定を考慮してください。
6. 直結ピンでジョイントした際にはJoint部分のピン脱落防止のための処置をしてください。
本体のシーリング等による固定をしてジョイント部分が抜けないようにしてください。
(固定されていないと微妙な振動で長い時間にジョイントピン部分がはずれる場合があります)
シリコンコーキングをコードピンの回りにつけてLEDバーに差し込んでください。シリコンが乾かないうちに電源を入れると危険です。
7. バーの最後のソケット部分にエンドキャップがはまっていることを確認してください。なければ、エンド保護キャップをしてください。
8. LEDが点灯しない場合、使用中に不点になった場合、またはその他の異常を感じた場合は、直ちに電源を切ってください。
(感電や短寿命、また発熱により火災の危険性があります。)
9. 調光器を使わないでください。(火災またはランプ短寿命の原因になります。)
10. ランプ点灯時、及び消灯直後は器具やランプに触れないでください。(高温の為、火傷、感電の原因となります。)
11. 器具の一部が破損したまま使用しないでください。(落下・怪我の原因となります。)
12. 被照射物が絹、皮・布地など色落ちの恐れがある物に照射する場合は注意が必要です。(火災・変色・褪色の原因となります。)
13. 通電したままでランプを取付けすると感電・火傷・接触不良による器具劣化の原因となります。

商品の仕様及び外観等は商品改良の為、予告無く変更することがありますので、ご了承ください。

万一、当社の製造上の原因による品質不良が発生した場合は新しい製品と交換させていただきます。それ以外の一切の責任を負いかねます。